

ノ

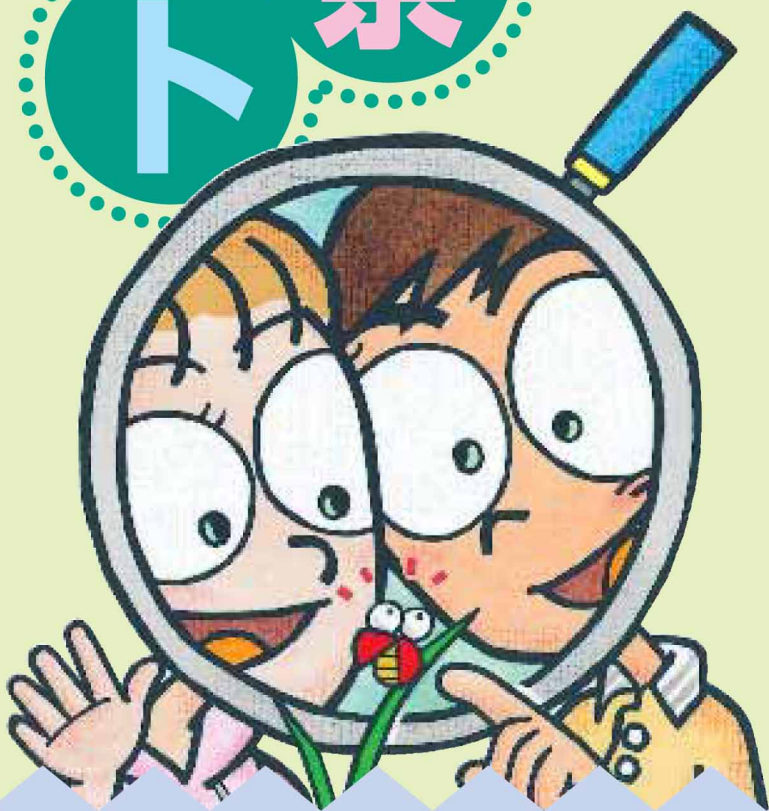
一

卜

観
察

豊
豆

川



国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所

〒441-8149 豊橋市中野町字平西1-6 TEL(0532)48-2111(代)

豊川

豊川出張所

〒440-0071 豊橋市北島町字北島364
TEL(0532)52-8098

一宮出張所

〒441-1231 豊川市一宮町社30
TEL(0533)93-2215

矢作川

岡崎出張所

〒444-2136 岡崎市上里2-8-12
TEL(0564)22-1564

安城出張所

〒444-1164 安城市藤井町南居林18-2
TEL(0566)99-0402

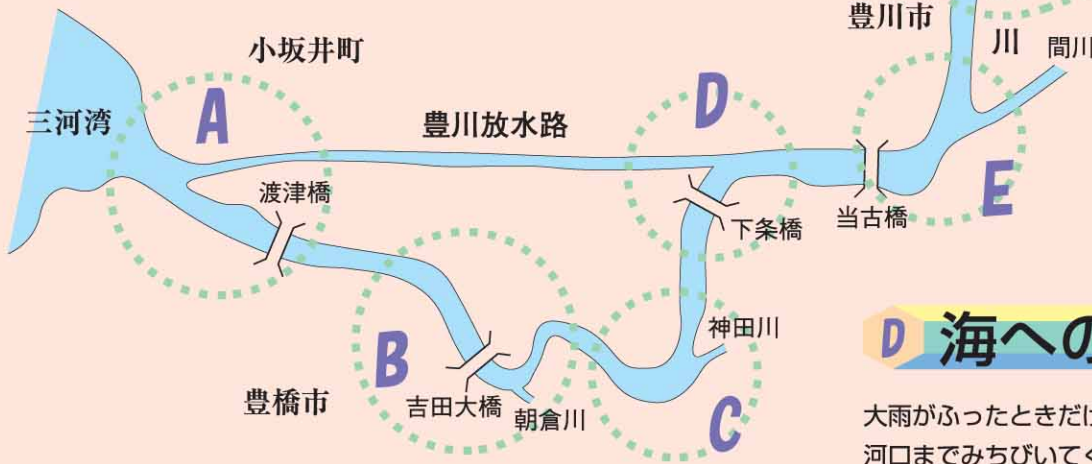
名前



このパンフレットは、再生紙を使用しています。

豊川を知る7つのエリア

豊川をよく観察してみると、植物や魚はもちろん、鳥や昆虫など、たくさんの生きものたちを見つけることができるんだよ。また自然と親しみやすい散歩道や広場があるのもうれしいね。ひとくちに豊川と言っても広いので、このパンフレットでは特長のある7つのエリアを紹介しよう。



A 鳥の楽園・さかなの楽園エリア

川の水が海へとそそぐ河口域では、海水と淡水がまじわって特別の環境が生まれ、たくさんの鳥や魚がやってきます。また引き潮のとき

にあらわれる「干潟」には、ホシハジロ、シギなどの渡り鳥も遠くからやってくるんだよ。

B 緑と水の散歩道エリア

水ぎわに生えるヤナギの木は、流水から岸を守るだけでなく、川に住む生きものたちにやさしく、また風にそよぐ姿は見た目に安らぎ

を感じさせます。このヤナギの散歩道は、ぜひおすすめ。

C 牛川の渡しエリア

人を川向こうに運ぶ「渡し舟」があるのは、豊川ではここだけ。舟のり場の上流には河畔林があって、鳥たちのお気に入りのすみか。ま

た水面をおおう木々は魚のかくれ場所にもなっているんだよ。

D 海への近道エリア

大雨がふったときだけ、川の水を河口までみちびいてくれるのが、「豊川放水路」。この放水路をた

どると、河口までの距離は約半分。洪水を弱めるために、大切な役目をはたしているんだね。

E かわの生きものウォッチングエリア

入り江ようになった「ワンド」は生きもの大切なすみか。「ワンド」近くではオイカワをはじめ、ウグイ、カワムツ、タイリクバラ

タナゴ、ギンブナなど、いろいろな魚も見られるよ。きっと居心地がいいんだね。

F みんなの広場エリア

広い石河原のある東名高速道路の左岸側あたりには、オギやツルヨシなど植物がたくさん見られるよ。春になると、色とりどりのお花畑に早がわり。草花の

スケッチや河原の石ひろいも楽しいね。「一宮いこいの広場」と名づけられた江島スポーツ公園には、野球場、ソフトボール場、アスレチックなどがあるよ。

G 魚道と桜と淵のエリア

むろまつばらとうしゅこう 牟呂松原頭首工から取水された水は、下流部の農業用水、上水道、工業用水に利用されている。牟呂松原頭首工にある魚の生活を守る

「魚のとおりみち(魚道)」もチェックしておこう。また「三河の嵐山」といわれている桜と淵のある桜淵公園も自然と親しめる場所だ。

A とりの楽園・さかなの楽園エリア

クイズ

1日2回潮が引いたときに現れる広い湿地は何と呼ばれるでしょう？

① 湿原 ② 干潟 ③ 沼 (ヒント: 潮干狩りができるよ) 答えは次のページ

と
り

河口付近で見られる鳥たち

海が引き潮になると、河口には「干潟」と呼ばれる広い湿地があらわれるんだよ。この干潟は、じつは渡り鳥たちの大切な休息地なんだ。季節ごとに、豊川ではいろんな渡り鳥たちもみつけることができるよ。

渡り鳥
春から秋

くちばしは黄色で
頭は黒、河原には
卵があるかも
しれないのでふまない
ように注意してね。



コアシサシ

渡り鳥
春から秋



通年

羽を広げると
1.5mも
あるよ。



トビ

イワツバメ

通年



渡り鳥
冬

カワウ

黒いくちばし
黄色の足指で
干潟を歩きま
わっている。



渡り鳥
冬

通年

コサギ



オナガガモ



ヒドリガモ

■渡り鳥って、どんなトリ？

季節によって生活場所を変える鳥のことを、渡り鳥と呼ぶんだよ。渡り鳥には、夏や冬にやってくる「夏鳥」「冬鳥」、

旅の途中に春・秋に立ちよる「旅鳥」、少しだけ場所を移動する「漂鳥」の4種類があるよ。



断面図①

左岸

夏鳥: イワツバメ
コアシサシ
冬鳥: ホシハジロ、スズガモ
キンクロハジロ、オナガガモ
ヒドリガモ

旅鳥: ハマシギ
漂鳥: イソシギ
留鳥: アオサギ、シロチドリ
カワウ、コサギ、トビ

右岸

さ
かな

海でも川でもだいじょうぶ

海と川がつながる河口は、海の水(海水)と、川の水(淡水)が入り交じった独特の場所なんだ。河口にいる魚たちは、きっとこの場所がお気に入りなんだね。



スズキ



ボラ

小さいときはセイゴ、
そしてフッコ、大人
になるとスズキ
って呼ぶんだ

らんそう
卵巣からつくる
カラスミは高級ち
ん味なんだ。

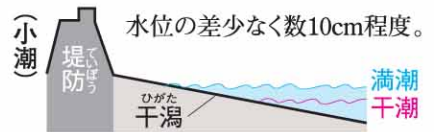
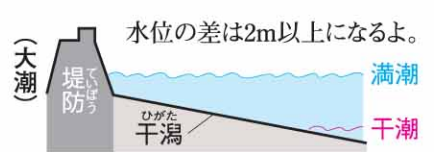


マハゼ

干潟と生き物

川はたくさんの栄養を河口まで運んでくるから、「干潟」は栄養いっぱい。小さな生き物から大きな生き物まで集まってくるよ。干潟では潮干狩りもできるから、夏の初めにはアサリをとる人でにぎわうよ。

● 海の干潟と満潮、大潮と小潮の水位変化



B 緑と水の散歩道エリア

クイズ2

水辺に見られる植物はなんだろう？

①ヨシ ②ススキ ③セイタカアワダチソウ 答えは次のページ



こうえん
さんぽみち

公園や広場がたくさんあるぞ

豊川には、広々とした河川公園、野球場やサッカー場のある運動広場がいっぱい。これらは洪水の時に水が流れる高水敷という場所を利用して作られたものなんだ。みんなで遊びに行ってみようよ。

公園・広場

A B C 北島河川敷公園



散歩道

D 下地護岸・下地河川敷公園



金色島の木々が残る公園、水ぎわの護岸に生える木は流水から岸を守るヤナギ。

F 船町護岸



小中学生が考えた壁画もある、さがしてみよう。

G 今橋護岸



吉田城の足元にある石垣と、木々の緑におおわれた散策路。

H 牛川護岸



河岸のヨシは自然を復元するために植えたヨシ。

断面図② 吉田大橋

夏鳥: コアジサシ、チュウサギ
サシバ、ツバメ
冬鳥: カシラダカ

旅鳥: ウグイス
漂鳥: オオタカ、インシギ

右岸

駐車場

春: ナナホシテントウ
夏: マネコガネ、アブラゼミ
秋: フタホシテントウ
ツツシサセコオロギ
トノサマバッタ、アキアカネ

ヤナギ

干潟

アズマヒキガエル
ツチガエル、イシガメ
ニホンカナヘビ
シマヘビ、ヤマカガシ
ニホンマムシ

金色島

ツルヨシ

エノキ
ムクノキ
ヤブニッケイ
コウベモグラ
イタチ
アカネズミ
ウグイ、カマツカ
ウキゴリ、ボラ
マハゼ、スズキ

E 豊川KAWAKKO資料館



ここには、豊川とその周辺の模型や、川のことよく分かるパネルがいろいろ。大型のマルチビジョンでは、川についてのビデオも上映されるよ。さらにこの資料館は、水害などの災害のとき、地域を守る活動の中心として利用できるんだ。心強いね。

休館日●月曜日、月曜日が休日の場合は翌日

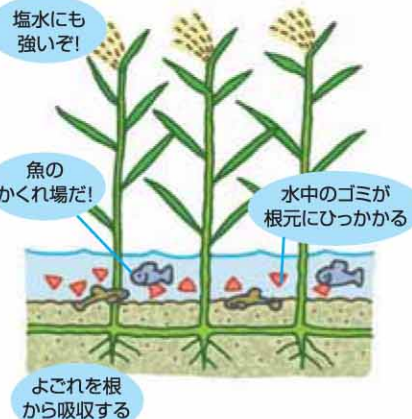
豊川の水をきれいに

人と自然の知恵くらべ・・・下水処理施設とヨシ

野田下水処理場は、日本で6番目に古く、完成当時は東洋一といわれていました。下水処理とは、日常の生活から出る汚れた水をきれいにし、川にもどすことです。豊川の下流部は市街地を流れていますが、水のきれいさは全国でも上位ランクです。

北島公園から下流に向かうとコンクリート護岸の水ぎわに、まとまって生えている植物が目につきます。

この植物は「ヨシ」といい、水につかっている場所を好み、塩水に強いので、下流部に多く見られます。小さな魚の良いくれ場となり大切な植物です。また、ヨシは川の水の汚れの原因を栄養として吸収し、茎や根についた汚れははずんで土の中のびせいぶつに分解され、川の水をきれいにしていきます。



C 牛川の渡しエリア

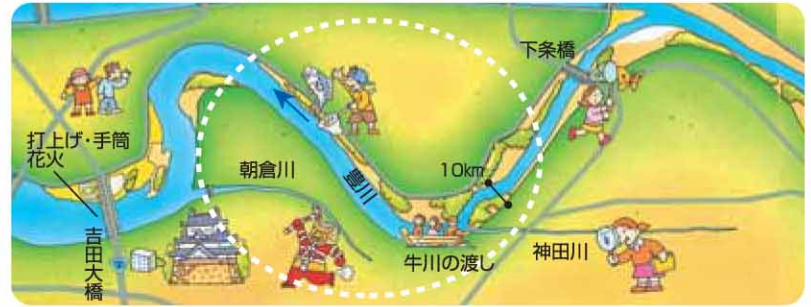
クイズ3

河畔林のはたらきで、当てはまらないものはどれだろう？

① 鳥の休み場所となる ② 魚の避難場所になる ③ ゴミ捨て場となる 答えは次のページ

ふね 豊川に今ものこる牛川の渡し

古くから豊川では、人が川を渡るために、渡し舟がたくさん利用されていたんだ。やがて川に橋がかけられるようになると、渡し舟は次々に姿を消して、今では「牛川の渡し」だけが残っているんだよ。



しよしぶつ

植物にもたくさんの種類があるぞ

自然がいっぱい——河畔林

牛川の渡しのあたりから川の上流をながめると、うっそうとした木々が水面まで垂れ下がっているのが見えるはず。エノキ、ケヤキ、シラカシなどが密集したその木々を河畔林と呼ぶんだよ。水面をおおう木々の周辺には、鳥の巣やねぐら、魚のかくれ場などがいっぱい。豊川の特長のひとつとなっている河畔林は、生き物たちの集まる豊かな自然の場所なんだね。この河畔林を、みんなで大切にしていこうね。

豊川の朝



カワウのねぐら

【多年生植物の仲間】



セイトカアワダチソウ
【落葉高木の仲間】



ススキ



マダケ

【一年生植物】



ヨシ



ムクノキ

【沈水植物】



エノキ

【ヤナギの仲間】



ミズノバ



カナムグラ



オオカナダモ
【常緑高木林の仲間】



カワヤナギ



アカメヤナギ



ネコヤナギ



クスノキ



D 海への近道エリア

クイズ4

この辺に見られる、日本の代表的な魚といえば？

- ① アユ ② トビウオ ③ サケ 答えは次のページ

ほうすいろ

安全にくらせるのは放水路のおかげ

昔から洪水被害にみまわれてきた豊川には、大雨のときに川の水をまっすぐ河口へと導く「豊川放水路」が作られているんだよ。この放水路は昭和13年からじつに27年をかけて昭和40年に完成したんだ。放水路のおかげで、豊川の流れが2つに分かれることになり、洪水を弱めることができるんだ。

豊川放水路は洪水からまちを守っているんだ



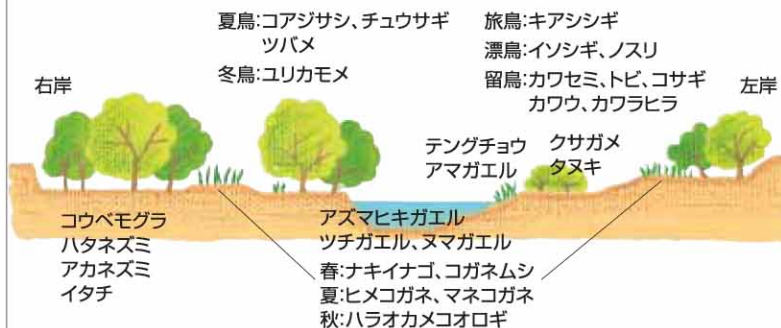
羽衣の松

豊川放水路

豊川



断面図③ 下条橋付近



むかしはなし

はごろも 羽衣の松

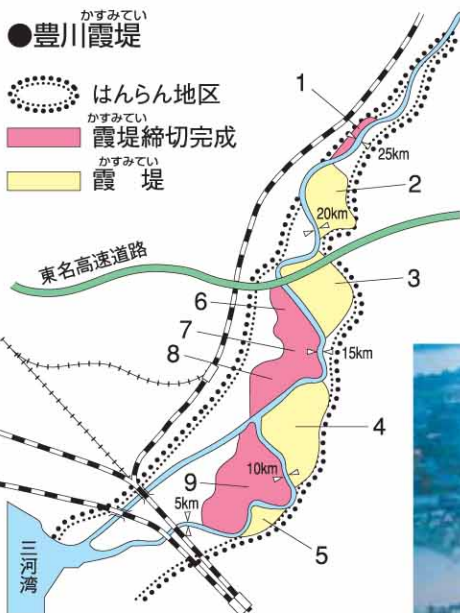
それはむかし。天女が豊川で水あびをしていました。そこを通りかかった若者が、松の木にかけられた天女の羽衣を持ち帰りました。天女は羽衣を返してもらいたくて、若者のお嫁さんになり子供も

生みましたが、羽衣を見つけると天に帰ってしまいました。天女が子供への形見に置いていったのが、病気が治るといってお茶の実と人形でした。羽衣がかかっていた松と、形見の人形といわれるものが、今もこの地に残されています。



● 豊川霞堤

- はんらん地区
- 霞堤締め切完成
- 霞堤



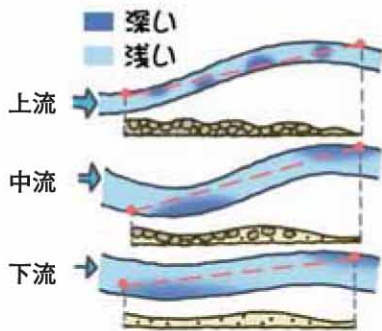
- | | | |
|------|------|------|
| 1 東上 | 4 下条 | 7 三上 |
| 2 江島 | 5 牛川 | 8 当古 |
| 3 賀茂 | 6 二葉 | 9 大村 |

豊川には9ヶ所の霞堤があり、遊水による洪水調節を行っていました。そのうち、昭和40年に豊川放水路の完成とあわせて5ヶ所の霞堤が締め切られ、現在では4ヶ所の霞堤が豊川の治水に重要な役目を果たしています。



川の特長

川には深い淵と浅い瀬があり、それがくりかえしてできています。川は曲がって流れるのが自然の姿。また、淵や瀬の姿は右の図のように、川の上流・中流・下流により変わってきます。



クイズ3の答え: ③ 川にゴミを捨ててはいけません。

E かわの生きものウォッチングエリア

さかな

いろいろな魚がいるよ

ワンドのあるこのあたりは、日本の川魚を代表するアユをはじめ、サツキマスやオイカワなど、たくさんの生き物がいるよ。アユは美しい姿、食べてもおいしいことから、各地で放流もされています。

●このあたりで見られる魚



ウグイ



アユ



オイカワ



サツキマス



ギンブナ



カジカ



タイリクバラタナゴ



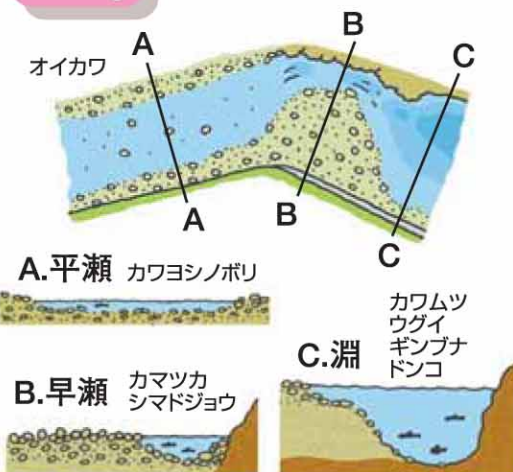
カワヨシノボリ



カワムツ

さかなのいるばしょ

魚たちは川の淵や瀬(平瀬・早瀬)を利用して生活しています。たとえば、アユは昼間、平瀬や早瀬の石に付着した藻を食べ、夜は淵で休みます。



●瀬・淵の特長

- 瀬** 浅く、しわのような波が立っている。流れが速く、底には沈み石がたまっているよ。
- 早瀬** 浅く、白波が立っている。流れがとても速く、底には浮き石がたまっているよ。
- 淵** 深く、波は立たない。流れがゆるく、底には砂がたまっているよ。



ていせいせいぶつ ばんにん 底生生物は水の番人

日頃、あまり目立たない川の底には底生生物とよばれる多くの虫たちが生息しているんだ。そして、どんな底生生物がいるかを調べることで、その川の水がきれいかどうか分かるんだ。底生生物は私たちに川がきれいになったり汚くなくなったことを教えてくれる水の番人なんだ。

●当古橋の周辺ではどんな底生生物がみられるかな？
この中のどの生き物がみつけられるか調べてみよう。



豊橋市や豊川市の小中学校のみなさんといっしょに実施した平成12年8月の水生生物(底生生物)調査では、エラミズを除いてすべての生き物が確認されました。特に数の多い生き物はヒラタドロムシとカワニナでした。

●豊川はきれいかな？

生息が確認された底生生物で、数の多かったもので豊川の水がきれいかな判断すると、「少しきたくない水」となります。全国の川の中でも豊川の水はきれいなほうですが、それでも、「少しきたくない水」ということです。水を利用するみんなが注意しないと、どんどん汚れてしまうから、みんなで豊川の水を守ってこようね。

F 河原で遊ぼうエリア

クイズ5

川の中流にころがっている石を調べてみよう。
丸い形の石が多いのはなぜだろう？ 答えは次のページ

ひろば

みんなで遊ぼう

賀茂橋の上流周辺は、広い石の河原と草花の多いところ。春になるとたくさんの花が咲き、まるでお花畑のよう。草で首かざりやかんむりを作ったり、河原の石に絵をかいたりして、自然を相手にいろいろな遊びを考えてみるのも楽しいね。江島橋下流の「いこいの広場」にも広い公園と河原があり、川の流れのゆるやかなところもあるから、いろいろな川遊びもできそう。ただし川に入って探検するときには、大人と一緒に出かけよ



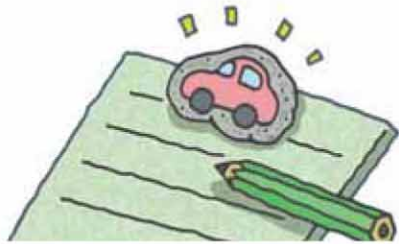
いこいの広場

釣りやバーベキューなど、市民の憩いの場となっている。おもしろい形の地上図があるよ。

東名高速道路橋から上流の河原

●作ってみよう

河原の石って、いろんな色や形をしているよ。
お気に入りの石を見つけたら、絵をかいてオリジナル石のぶんちんをつくってみよう。



●江島橋の近くで見られる昆虫



ゲンジホタル



タガメ



ミカワオサムシ



ヒメタイコウチ



クロコムラサキ



断面図④ 賀茂神社付近

右岸
ヤナギ林
砂レキ

夏鳥: コアジサシ, チュウサギ, ツバメ
冬鳥: ヒドリガモ, チョウゲンボウ, アオジ

旅鳥: セッカ
漂鳥: オオタカ, ノスリ, イソシギ
留鳥: カワセミ

草地
カキ園
低草地

断面図⑤ 江島橋

右岸
低草地

ホオジロ, セグロセキレイ
ヤナギ林

オオカワ, ウグイ
カワムツ, ウキゴリアユ, クロヨシ

草地

春: コケシマグソコガネ, モンキチョウ
ヒメジヤノメ, コガネムシ
夏: マユタテアカネ, アブラゼミ
コクワガタ, ノコギリクワガタ

トノサマガエル
イタチ, ヤマカガシ

●このあたりで見られる生き物



カワセミ



カワウ



コサギ



ヒドリガモ



チュウサギ



オオタカ



トビ



ノスリ

G 魚道と桜と淵のエリア

クイズ6 川に遊びに行くときに「気をつけること」は何かな？ 答えは裏面にあるよ

さかほのみち

魚のとおりみちがあるよ

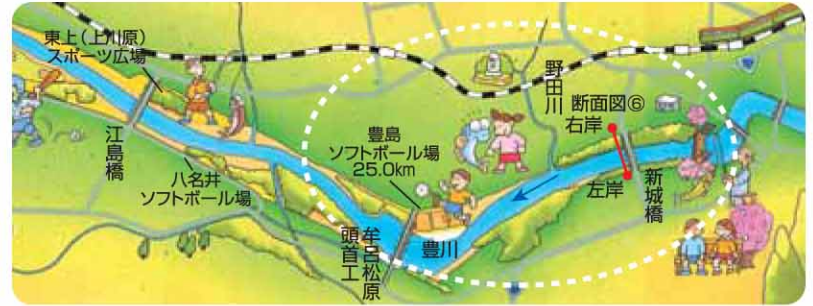
橋になっている牟呂松原頭首工は、農業用水や工業用水、みんなの家の水道としても使うために、豊川から水をとっている。ここでは魚のとおり道（魚道）を見ることができるよ。これは魚の生活サイクル（遡上や降下）を守るための大切な役割をはたしているんだ。川は人間のためだけのものじゃない。川に住む生き物たちのことも考えて整備することが大切なんだね。



牟呂松原頭首工



魚道
(魚などのとおり道)



断面図◎ 新城橋



いもものたち

両生類



アズマヒキガエル



アマガエル



トノサマガエル

は虫類



ヤマカガシ



マムシ



カナヘビ

ほ乳類



キツネのフン



カヤネズミの巣



コウベモグラの穴



タヌキの足跡

桜淵公園の桜並木

両岸に広がる桜淵公園は桜の名所。千数百本の桜があり、「三河の嵐山」といわれるほどなんだよ。春の桜だけでなく、夏の新緑、秋の紅葉と、四季おりおりの美しい景色が楽しめるんだ。園内には江戸時代に建てられた釜屋建民家と呼ばれる農家の史跡もあり、さらにプールやキャンプ場もあるよ。



クイズ5の答え:石は川の上流から下流にくる間にころがって、かどがとれて丸くなるんだ。

豊川上流のようす

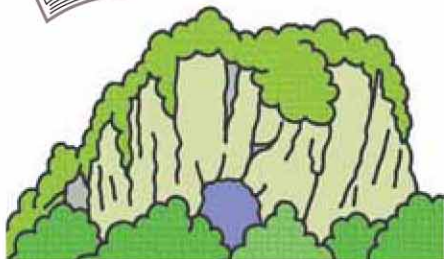
豊川上流に住む天然記念物

天然記念物の魚、ネコギギは日本の伊勢湾と三河湾に注ぐ河川にだけ生息している大変貴重な魚だ。



ネコギギ

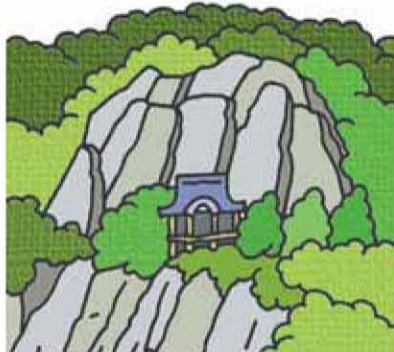
豊川流域の名勝・天然記念物



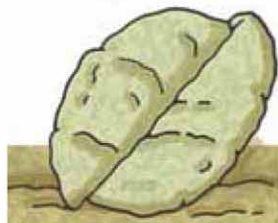
乳岩及び乳岩峽



阿寺の七滝

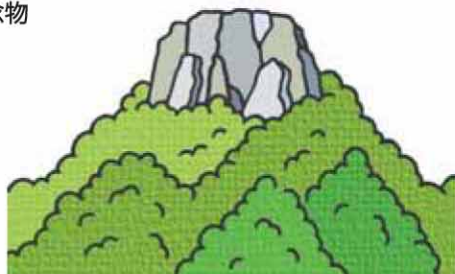


鳳来寺山



くいちがいれき

●下流部にもある天然記念物



石巻山石灰岩地帯植物群落

いきものを大切にしよう

豊川の水辺のいきものたち

河川の高水敷や水辺にはたくさんの鳥や虫、動物や魚が住み、植物が繁っています。国土交通省では豊川にはどんないきものがあるのか調べています。

豊川に住んでいるいきもの

国土交通省「河川水辺の国勢調査」より。

●魚介類



平成6年度調査 55種
平成10年度調査 51種
平成15年度調査 48種

●底生生物



平成6年度調査 196種
平成10年度調査 185種
平成15年度調査 166種

●植物



平成5年度調査 444種
平成9年度調査 681種
平成14年度調査 777種

●鳥類



平成4年度調査 81種
平成8年度調査 103種
平成13年度調査 115種

●両生類

	両生類	は虫類	ほ乳類
平成4年度調査	6	8	8
平成7年度調査	7	8	9
平成12年度調査	8	12	14
平成17年度調査	9	11	13

●陸上昆虫類



平成6年度調査 1,218種
平成11年度調査 1,367種
平成16年度調査 927種

●河川利用(人の利用)

豊川では、おもに高水敷きや水ぎわでのさんぽ、水遊びの場として川の利用が行われています。
(平成18年度調査)

